

平成20年（2008年）

釧路広域連合議会会議録

平成20年11月17日開会 11月定例会
平成20年11月17日閉会

第2回11月定例会

釧路広域連合議会

平成20年第2回11月定例会

釧路広域連合議会会議録 索引

会期 自平成20年11月17日 至平成20年11月17日 1日間

11月17日（月）第1日

議事日程	1
会議に付した案件	1
出席議員（12人）	1
本会議場に出席した者	1
議会事務局職員	1
開会宣告（午後3時00分開会）	1
会議録署名議員の指名（上林陸夫議員、戸田悟議員）	1
議長の報告	1
日程第1 会期決定の件	1
広域連合長の発言	2
日程第2 議案第4号上程	
提案説明	
星 事 務 局 長	2
質疑・一般質問	
石 川 明 美 君	2
蝦名広域連合長	3
議案第4号討論省略	4
表 決	
・議案第4号表決（認定）	4
日程第3 議案第5号上程	
提案説明	
蝦名広域連合長	4
質疑・討論省略	4
表 決	
・議案第5号表決（同意）	4
閉会宣告（午後3時18分）	4
署名	5
付 録	
11月定例会議決結果表	6
質疑・一般質問発言項目一覧表	7
議席表	8
11月定例会議事経過	9

平成20年第2回11月定例会

釧路広域連合議会会議録 第1日

平成20年11月17日（月曜日）

議事日程

- 午後2時05分開議
日程第1 会期決定の件
日程第2 議案第4号
日程第3 議案第5号

会議に付した案件

- 1 日程第1
1 会議録署名議員の指名
1 議長の報告
1 日程第2
1 日程第3
1 議長の紹介
1 広域連合長の発言

出席議員（12人）

議長	11番	二瓶雄吉君
副議長	8番	西井年昭君
	1番	大津泰則君
	2番	松井廣道君
	3番	山吉公德君
	5番	鶴間秀典君
	6番	土岐政人君
	7番	上林陸夫君
	9番	草島守之君
	10番	上口智也君
	12番	石川明美君
	13番	戸田悟君

本会議場に出席した者

広域連合長	蝦名大也君
副広域連合長	佐藤廣高君
副広域連合長	日野浦正志君
副広域連合長	棚野孝夫君
監査委員	藤田正一君
事務局長	星光二君
事務局次長	山本義久君
事務局主幹	漆原俊郎君

議会事務局職員

議会事務局長	袖中居廣志君
議事課長	坂卓哉君

午後3時00分

開会宣告

○議長二瓶雄吉君 皆様ご苦労さまでございます。

出席議員が定足数に達しておりますので、平成20年第2回釧路広域連合議会11月定例会は成立いたしました。

よってこれより開会いたします。直ちに会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長二瓶雄吉君 会議録署名議員の指名を行います。

今定例会の会議録署名議員は、会議規則第96条の規程により7番上林陸夫議員、13番戸田悟議員を指名いたします。

議長の報告

○議長二瓶雄吉君 次に、監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、例月現金出納検査報告書の提出がありましたので、報告いたします。

日程第1 会期決定の件

○議長二瓶雄吉君 日程第1、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今会期は本日1日間といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔（異議なし）と呼ぶ者あり〕

○議長二瓶雄吉君 ご異議なしと認めます。

よって会期は本日1日間と決しました。

○議長二瓶雄吉君 この際連合長から発言を求められておりますので、これを許します。
連合長。

広域連合長の発言

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 発言のお許しをいただきましたので、開会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、季節柄何かとご多忙の折り、本日ここにお集まりいただき、平成20年第2回釧路広域連合議会11月定例会を開催できましたことに、心から感謝と御礼を申し上げます。

私はこのたび、釧路広域連合長を務めさせていただくことになりました、釧路市長の蝦名大也でございます。

本日広域連合規約に基づき行われました、構成市町村長の投票による選挙におきまして、広域連合長に選出されたところでございます。

本連合を構成する4市町村の代表としてその責任の重大さを痛感いたしております。なお各町村長の皆様には引き続き、副広域連合長にご就任いただいております。議員各位におかれましては、私共々支援ご鞭撻を賜りよう心からお願いを申し上げます。

さて、広域連合清掃工場は供用開始から本年度3年目を迎えたところでありますが、稼働開始以来これまで大きな事故もなく、順調に稼働を継続しております。

現在構成市町村では、ごみの減量や適切な排出方法の住民周知に積極的に取り組んでおります。

このことは、清掃工場での効率的な運営にとっても、重要であり、今後も周知徹底を働きかけてまいりますとともに、工場運営にかかる経費削減に努め、資源物リサイクルなどの徹底や、より効率的な運転を目指し、これを実践してまいります。

当工場では、最新鋭の排ガス処理設備を有しており、地域の環境保全に細心の注意を払い、工場の運営に努めております。

本年度の北海道釧路支庁による立ち入り検査におきましても、排出ガスの濃度が法律の基準内であることが、昨年度に引き続き確認されたところであります。

これまでも排ガスなどの公害基準の遵守には最大限の配慮により運営いたしておりますが、工場の操業開始以来、基準達成は十二分に確保されておりますことから、安全で安定した操業体制が確立されたものと考えております。

その上で今後も、引き続き環境に配慮した運営に努めてまいります。

また、広域連合の今後を考えた時、より広域的なごみ処理体制の構築、体制の強化も極めて重要な課題で

あると認識しているところであります。

これらのことにつきましても、今後構成市町村が一体となって取り組んでまいりたいと考えております。

最後に当広域連合の業務遂行にあたりましては、なお一層効率的で経済的な運営を心掛け、最善の努力をしております。今後とも議員各位並びに関係住民、町村長の皆様方の更なるご理解とご協力をお願い申し上げまして、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

日程第2 議案第4号上程

○議長二瓶雄吉君 日程第2、議案第4号を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

星事務局長。

提案説明

○事務局長星光二君（登壇） 只今議題に供されました案件につきまして、提案の理由をご説明申し上げます。

議案第4号、平成19年度釧路広域連合一般会計決算認定の件についてであります。本案は地方自治法第233条第3項の規定に基づき、平成19年度釧路広域連合一般会計決算を、議会の認定に付そうというものでございます。

以上をもちまして、案件に対する説明を終わります。よろしくご審議の上、原案どおりご承認くださいますよう、お願い申し上げます。

質疑・一般質問

○議長二瓶雄吉君 これより質疑並びに一般質問を行います。

通告がありますので、12番石川明美議員の発言を許します。

12番石川明美議員。

○12番石川明美君（登壇） まず始めに、新連合長の就任、大変おめでとうございます。

これから構成管内のごみ処理及び住民の安全を図る上で、大変重責を担う立場になられると思いますので、是非頑張ってくださいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、質問通告に基づいて質問させていただきます。

現在ごみ処理をめぐって全国的に様々な問題提起がされております。

とりわけ大量生産、大量消費というこの時代の中、排出されるごみの量も大変膨大になって、その処理をめぐって現在も、様々な社会の問題が起きております。そうした中、ごみの減量化と共にとりわけ環境汚染、いわゆる「ダイオキシン問題」や「重金属汚染」をどう封じこめるかが、行政の大きな課題となっ

てきております。

釧路地方におきましては、当連合におきまして、ガス化溶融炉を採用し2年半が経過した訳ですが、ダイオキシンの発生については、この間何回か議論が行われてきましたので、今議会におきましては、この「溶融スラグの利用問題」についてお伺いいたします。

ごみの焼却灰の溶融、ガス化溶融炉の結果生まれる、いわゆるスラグの活用についてであります。

色々調べますと全国的に、スラグの再利用、様々な都道府県で実験や利用が取り組まれておりました。10年以上、具体的に「路盤剤」とか「コンクリート」に使われて、いわゆる環境試験、実際の使った時の結果など、色々調査されておりますが、いよいよこの資源循環型社会の構築に向けて本格的なスラグの活用という時代を迎えるのかな、というふうには思っております。

ただし、このごみというのは一般家庭そのものの排出されるごみの質が非常に多種・多用で、なかなかコントロールが難しい、その結果生成されるスラグの品質管理というのも非常に難しい状況があると、指摘されております。

またスラグ自体の重金属汚染やダイオキシンの問題が、常につきまとっている問題でもあるわけでもあります。

スラグを調べてみますと、やはり「道路の路盤剤」「アスファルト合剤」それからいわゆるコンクリートの骨材や港湾工事、ケーソンの土台とか色々堤防です、調べますと試験的に使われております。

しかし、広がるにつれてまず地域住民にとって、スラグの利用についてですが、やはり一抹の不安があるというのも事実だと思います。

このままどんどん使われていいのだろうかという不安の問題ですね。その点について4点に渡って、お尋ねいたします。

当広域連合のガス化溶融炉は、年間2,000トン、現在2年半ですから約5,000トンのスラグが在庫として抱えている状況となっております。

そして1点目ですが、この溶融スラグを製品として出荷する方向ですが、これまでの経過を報告していただきたいと思っております。

2点目は、このスラグの製品としての出荷状況、既に出荷をしたとお聞きしていますが、この状況についてお尋ねいたします。

3点目は、このスラグの有効活用の問題ですが、どのような活用を図っていくのか、当連合としての見解をお聞きするものであります。

最後に4点目ですが、いわゆる安全性の問題です。

とりわけ私達はこの安全性の問題というのは、やはり住民の立場からいって、とりわけ重要視しております。

道路や建築物これに使われれば、やはり50年100年の年月が経過するわけですので、やはり子や孫の世代にもかかわる問題として、このスラグの安全性について連合長としての認識をお聞きいたしまして、簡単ではございますが、質問とさせていただきます。

よろしくお伺いいたします。

○議長二瓶雄吉君 理事者の答弁を求めます。
連合長。

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 石川議員のご質問にお答えをさせていただきます。

まず溶融スラグの活用状況等についての経過でございますが、釧路広域連合では可燃ごみ処理の最終過程において生成される溶融スラグについて、平成18年7月に定められました、J I S日本工業規格の強度などの品質基準並びに重金属類の含有量等に関する安全基準のいずれについても、その基準を十分満足するものであることから、コンクリート二次製品の骨材や凍上抑制層などの路盤剤としての、有効利用を検討してきたところであります。

このような中、本年6月には「北海道エコスラグコンクリート製品協同組合」が釧路広域連合の溶融スラグを再生利用して製造した「U字側溝」などのコンクリート製品が、道の北海道認定リサイクル製品の認定を受け、同時に当清掃工場が溶融スラグ排出事業所としての認定も受けたところであります。

また、北海道発注の「道産資材活用促進モデル工事」に当該製品の利用が決定されましたことから、この原材料として合計23トンの溶融スラグを売却したところであります。

我々広域連合といたしましては、今後構成市町村が発注する工事においても、認定リサイクル製品の使用や路盤剤として活用を図っていただけるよう、来年度に向けて関係部署に働きかけを行っており、今後とも循環型社会の形成のため、溶融スラグの有効活用を積極的に推進してまいりたいと考えているところであります。

また、安全性についてでございますが、溶融スラグは1,300度以上の高温で溶融された焼却灰を、急冷固化して出来る硝子質の物質で、砂状になっております。

広域連合ではこの生成された溶融スラグのサンプルを、毎月1回定期的に国の認証を受けた検査機関で、有害物質の含有量や溶出量の分析を行っており、これまで一貫して平成18年7月に制定されました、J I Sの基準を十分満足していることを確認しております。

なお工場から排出される溶融スラグは、月毎にロット管理をしており、その安全性が十分確認されたものを出荷することとしております。

出荷後の製品の管理等につきましては、基本的に当該事業者の責任となりますが、同様の溶融スラグにつ

きましては、既に全国的には路盤剤やコンクリート二次製品の原材料として10年以上の利用実績もありますことから、長期的に見てもその安全性については問題がないものと認識しております。

以上でございます。

○議長二瓶雄吉君 以上をもって質疑並びに一般質問を集結いたします。

議案第4号討論省略

○議長二瓶雄吉君 この際お諮りいたします。
本案に対する討論を省略し、直ちに採決に入ることにご異議ございませんか。

〔（異議なし）と呼ぶ者あり〕

○議長二瓶雄吉君 ご異議なしと認めます。
よって直ちに採決を行います。

議案第4号表決（認定）

○議長二瓶雄吉君 議案第4号平成19年度釧路広域連合一般会計決算認定の件を採決いたします。

本案を原案認定と決することに賛成の方の起立を求めます。

〔（起立）多数〕

○議長二瓶雄吉君 起立多数と認めます。
よって本案は原案認定と決しました。

日程第3 議案第5号上程

○議長二瓶雄吉君 日程第3、議案第5号、公平委員会委員の選任について同意を求める件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

連合長。

提案説明

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 只今議題に供されました議案第5号、公平委員会委員の選任について同意を求める件でございますが、氏名の欄が空白になっておりますので、佐藤優とお書き入れを願います。

佐藤さんは釧路市の公平委員会委員を務めておられ、人格識見に優れ公平委員会委員として極めて適任と存じ、ここにご提案いたしました次第でございます。

何卒よろしくご同意を賜りますようお願い申し上げます。

質疑

○議長二瓶雄吉君 本案に対する質疑を許します。

質疑はございませんか。

〔（異議なし）と呼ぶ者あり〕

○議長二瓶雄吉君 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を集結いたします。

議案第5号討論省略

○議長二瓶雄吉君 この際お諮りいたします。本案に対する討論を省略し、直ちに採決に入ることにご異議ございませんか。

〔（異議なし）と呼ぶ者あり〕

○議長二瓶雄吉君 ご異議なしと認めます。
よって直ちに採決を行います。

議案第5号表決（同意）

○議長二瓶雄吉君 議案第5号を採決いたします。本案を原案同意と決することに賛成の方の起立を求めます。

〔（起立）全員〕

○議長二瓶雄吉君 起立全員と認めます。
よって本案は原案同意と決しました。

閉会宣告

○議長二瓶雄吉君 以上をもって、今議会の日程はすべて終了いたしました。

平成20年第2回釧路広域連合議会11月定例会はこれをもって閉会いたします。

皆様、大変ご苦勞さまでした。

午後3時18分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

釧路広域連合議会 議長 二瓶 雄吉

同 議員 上林 睦夫

同 議員 戸田 悟

平成20年第2回釧路広域連合議会11月定例会議決結果表

会 期 自 平成20年11月17日

至 平成20年11月17日

（1日間）

釧路広域連合議会議長 二 瓶 雄 吉

議案番号	件 名	提 出 者	議決年月日	議決結果
議案第4号	平成19年度釧路広域連合一般会計決算認定の件	連 合 長	20. 11. 17	原案認定
議案第5号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	〃	〃	原案同意

議会に報告されたもの

報告番号	件 名	提 出 者	報告年月日	報告結果
釧 広 連 監 報 告 第 3 号	例月現金出納検査報告書	監査委員	20. 11. 17	報告完了

平成20年第2回釧路広域連合議会11月定例会 質疑・一般質問発言項目一覧表

順位	月日	議席番号・発言議員	発言項目（要旨）
1	11/17 （月）	12番 石川明美 （釧路市）	1 溶融スラグの活用の現状と安全性

平成20年第2回11月定例会議事経過

会期	年月日	曜	区分	内	容
1	20. 11. 17	月	本会議	開会 会期の決定 広域連合長の発言 提案説明 質疑・一般質問 表決 閉会	15:00~15:18

釧路広域連合議会会議録
平成20年第2回11月定例会

平成21年2月発行

編集・発行 釧路広域連合議会事務局

〒085-0807 北海道釧路市高山30-1
電話(0154)92-2002

印刷 株式会社 藤プリント
電話(0154)22-9311